【5】授業科目、授業の方法および内容並びに年間の授業の計画に関すること

１．教育課程に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

藍野大学短期大学部は、育成する人材像をディプロマ・ポリシーで定めています。その目標を達成するために以下の方針で教育課程の編成がなされています。また、学修効果を高めるために、アクティブ・ラーニングなどの教育方法を積極的に取り入れます。

（１）基礎分野・専門分野等、保健師助産師看護師学校養成所指定規則に則り、適切に科目を配置する。

（２）基礎科目、専門科目の比率を適切に定める。

（３）各科目の履修年次、履修順序を最も効果的に学修できるように配置する。

（４）豊かな人間性を涵養するため、幅広い教養教育を行う。

（５）論理的な思考や、それに基づいたプレゼンテーション能力を身に付ける。

（６）専門職業人としての自覚と能力を養うために、臨地実習を重視する。

各科目については、定期試験等により必要となる知識、技能が身についているかを判定します。

実習科目は、看護師・保健師としての専門知識及び技能、協調性、コミュニケーション能力等について評価基準を基に、ディプロマ・ポリシーで掲げる能力が身についているかを評価します。

２．授業科目、授業の方法および内容について

上記のカリキュラム・ポリシーを基に授業科目、授業方法、内容および授業計画についてシラバスに記載しています。各授業科目の内容、授業計画等については、シラバスをご覧ください。